

# エコけん ニュース

No. 67 2005. 2

連絡先 NPO法人エコけん事務局

☎ 090-6635-9472 (火~土 9:00~17:00)

✉ email eco.sta@eagle.ocn.ne.jp

発行責任者 清水佳香

🌐 http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/

## 1月活動報告



立春を過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いていますが、エコけんの1月の活動は、なかなかホットでした。中でもエコロの森は、「MY企画」が18日から実行開始され活気づいています。玄関に設置された「本日の予定」「明日の予定」掲示板には、連日何かしら活動が予定されています。エコロの森にどうぞお気軽にお越しください。そして一緒に楽しみましょう。

日	自主事業	受託事業 (エコステ活動)
5		ボラ会(廃油せっけん)
6		廃油せっけん教室
7		エコロ環境教室(構成市町環境課)
14		ボラ会(布・紙すき) ボラ通信発行
15		創作アート教室《段ボール》かえっこ 
17		運営会議
18	古賀市広報公聴懇話会出席	エコロ環境教室(生涯学習講座) ボラ会(クッキング) My企画当選発表・実行開始
19	活動支援《with kids》	エコロクッキング 
20		ボラ会(布)
21		ボラ会(布) My企画(メッセージアート)
22		エコロ環境教室(古賀市子どもセンター)
24	古賀市環境審議会出席	リメイク教室《布》 プラレールで遊ぼう
25	活動支援《with kids》	エコロ環境講座
26	エコけんニュース66号発行	My企画(フリマ)
27		ボラ会(布) エコロ環境教室(事業者) ほたけや20号発行
28		エコロ環境教室(事業者) ボラ会(ペット) 協議会

春休み教室  
が3月25日(金)  
から始まりま  
す。遊びにまて  
下さい!



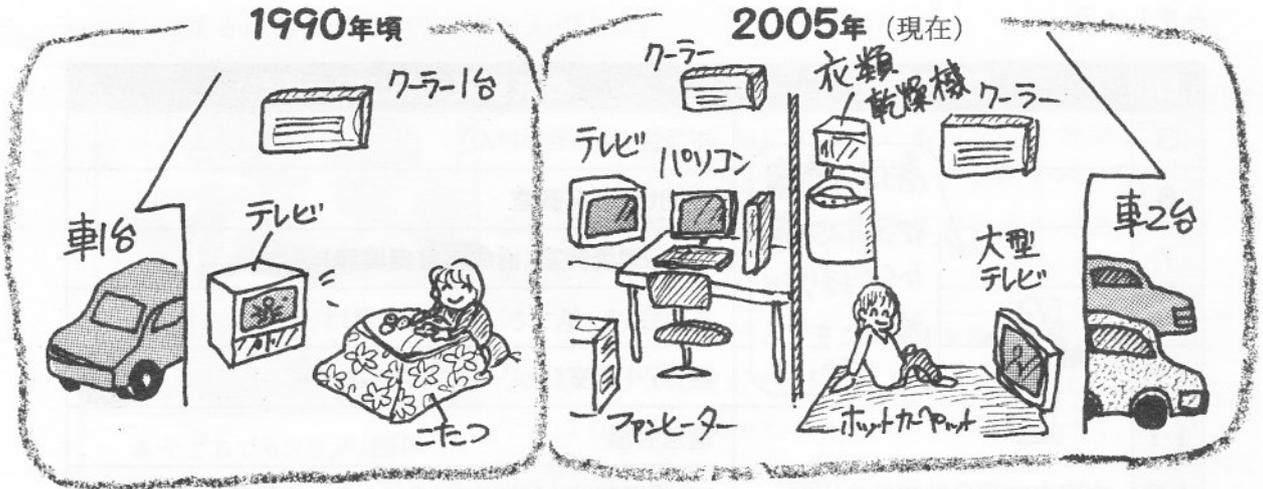
# 「エネルギー環境」と地球温暖化現象



今、世界中で地球温暖化現象に対し、国を超えた対策が検討されています。2月16日に地球温暖化防止・京都議定書が発効されたのもその一つです。

議定書が日本に課す二酸化炭素削減目標は1990年比で6%減ですが、2003年度時点の排出量は逆に8%増えているそうです。特に民生（家庭やオフィス）からの排出量はなんと30%も増えているのだそうです。わずか15年前と比較しても、私たちは暮らしにそんなにたくさんエネルギーを必要としているのでしょうか。

数字だけ追ってみてもなんだかぴんときません。そこで、我が家のようにすを振り返ってみました。もちろん、各家庭やすんでいた地域により格差はあると思います。良かったら、皆さんもご自分の記憶を頭に描いてみてください。



確かに、電化製品や車が増えたり、同じものでも仕様が変化しているようです。これが子供の頃との比較になると、さらに変化は顕著でしょう。でも…。私たちは、過去の生活に戻れるでしょうか!?

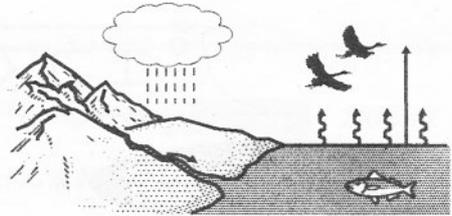
原始時代、ヒトに農耕という大革命をもたらしたのは、急激な温暖化だったらしい、という説を聞きました。これを聞いて、問題を変革のバネにする、そんな英知をヒトは備えていることを信じられる気持ちになりました。地球温暖化という巨大な問題の決め手は、残念ながら私にはわかりません。ただ、人の創造の英知を信じて、今後も、より良いと思われる情報や生活スキルを伝えあっていたらいいなと思っています。



私には英知  
はない  
あはす。

ちよと  
考えて  
みよう

# 水を汲み置くと...



数年前、エコけんのみんなと宇美町の浄水場に見学に行きました。

そこではいろいろな条件により、今は数少なくなった緩速濾過という方法で河川の水を浄化し、水道水へ供給されていました。その折りのことです。そちらではまず最初に「きき水」をさせていただきました。ペットボトルに入れられた水を飲み比べて「水道水」「水道水の汲み置き水」「市販のミネラルウォーター」を当てるのです。

私は井戸水で育ち、その後はおいしいことが自慢の自治体の水道水で暮らしましたので、福岡に引っ越してからは、あまりのまずさに（ごめんなさい☆）蛇口からの水道水をそのまま飲むことはできませんでした。なので、私には水の味をききわかる自信がありました。ところが、いざやってみると、冷蔵庫で冷やされた「汲み置き水」と「市販水」を飲み分けることができませんでした。水道水もひとてま加えることで、ぐっとおいしくいただけることを納得した次第です。



この経験とメンバーのアイデアにより、エコロの森では、ペットボトルに水を汲み置き、日光に当てるという手間をかけ、エコエコッキングやスタッフの飲料用水にしています。遅ればせながら思い立って、我が家でもこの手間をかけてみることにしました。その作業を続けていくうちに思いがけないことがわかりました。我が家は、4人と1匹の

家族構成ですが、料理やお茶など直接飲食に用いる水は一日5リットルにも満たないということです。つまり水の利用のうち、大半は直接口に入る水ではなく、体や物の洗い水（お風呂・食器や調理具・トイレ・床...）でした。

エコエコッキングの時に水の使い回しについて教わりましたが、なるほど浄水場で手間暇かけ、エネルギーもかけた衛生的な水を、無造作にざぶざぶ使うのはなんともったいないことだろうと思いました。

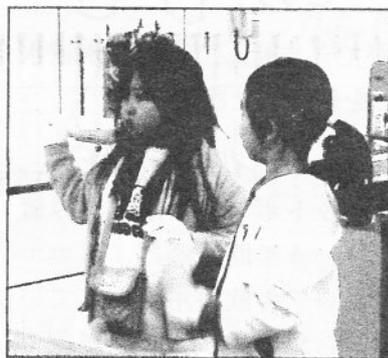
水のペットボトル汲み置きは、我が家の水の利用について考える考えるきっかけになりました。カルキが抜けて味もぐっと良くなります。みなさんも一度試してみられませんか。



## 廃油せっけん教室

以前、エコロの森で石けんを作った人から廃油せっけんをもらい家庭で愛用しています。わが家には6ヶ月になる娘がいて、毎日オムツ洗いにとても重宝しています。

廃油せっけんを知る前までは、市販の石けんを使っていましたがいまいち落ちが悪く、いつも漂白剤と併用して使っていました。でも廃油せっけんを使ってみてビックリ！1度ですぐに汚れが落ちるわけではないけれど、2回ほど繰り返して洗うと黄ばみも取れて、「漂白剤でつけおき...」なんてこともしなくてOK。水に溶けやすい性質ではあるけれども、逆にそれがなじみやすく使いやすいのです！漂白剤なんてできれば使いたくなかったのが赤ちゃんの洗濯にはまさにもってこい！の石けんでした。



▲子どもでもフリフリ簡単！

使っているうちに、どのように作られているのか興味がわき、広報に載っているのを見て参加してみました。実際に作ってみると、材料をペットボトルに入れて振るだけで簡単にできるのでこれまたビックリでした。

とてもシンプルだけど、よけいな物が入っていない分安心して使えて、とても勉強になりました。今度は石けんを使ったことのない友人を誘って、また参加してみたいと思います。

(N・Y)



◆◆◆◆◆ 古賀清掃工場 再生・展示棟 ◆◆◆◆◆

☎ 811-3121 古賀市筵内1970-1 ☎ 電話 092-942-1530 内線 (701)

☎ FAX 092-942-1532 ✉ メール ecosta@ecolo-no-mori.com

## ～事務局より～

- ❖ 古賀図書館にエコロの森教室の予定表を置かせていただくことになりました。リメイク教室のモデル作品もあります。のぞいてみて下さい。